

KDDIが、オープン化に伴うバッチ処理のリプレースに「Talend」を採用 ～ Javaのソースコード・ジェネレーターとコスト・パフォーマンスを評価 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役:ビル・トッテン、略記:アシスト)が提供しているオープンソースのデータ統合ソリューション「Talend(タレンド)」(開発元:仏TalendSA、日本法人: Talend株式会社)が、KDDI株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田中孝司、略記:KDDI)の国際通信回線の発信計算に関するシステムのオープン化にあたり、リプレース後のバッチ処理開発ツールとして採用されました。

KDDIの国際事業者間精算システムは、複数のシステムから通話明細データを受け取り、加工・集計した後、その結果を精算対照キャリア毎に発信計算書を出力するという処理を行っており、約80本のバッチ・プログラムがメインフレーム上で運用されています。

この精算システムを現在のメインフレームからダウンサイジングすることを決定し、2012年4月から稼働を予定しているオープン環境でのバッチ・プログラムの開発と運用に、Talendの採用を決定しました。

KDDIがTalendを採用した理由は、下記の4点です。

- (1) ライセンスのコストパフォーマンスが高く、運用コストを圧縮できる
- (2) 接続のための豊富なコンポーネントが標準装備されている
- (3) GUIベースでの操作性がよく、自社での内製に適している
- (4) 開発したバッチ・プログラムはJavaのソースとして生成されるため、Javaの技術習得としても有用

KDDIでは10月から新システムの開発に着手し、来年1月から現行システムとの並行稼働を経て、4月にカットオーバーの予定です。新システムでは、発信計算や来着計算の受け入れといった現行業務のリプレースの他、従来のメインフレーム環境では対応が困難であったユーザからの要望を積極的に反映し、システムの付加価値を高めていく取り組みも展開していきます。

#

KDDI株式会社様から以下のコメントを頂戴しています。

現行システムのHWが、EOSLを迎えることから、今般オープン化によるシステム更改プロジェクトを実施することとなりました。

内製ベースによるシステム更改を実現するため、計画段階から、開發生産性が高く、実装ロジックの可視化が可能なETL製品の採用を検討しておりましたが、各種データストア接続コンポーネントの豊富さ、Javaソースコードの自動生成等、他製品には見られない機能を有するTalendが、今回のプロジェクトの開発ツールとして最適と判断し、採用を決定しました。

短納期・高品質、かつ、付加価値の高いシステムを提供する事が部門の課題の一つであり、Talendが本課題解決の一助となる事を期待しております。

KDDI株式会社 技術統括本部 情報システム本部 ソリューションシステム部
開発1グループ 課長 高橋 信之様

■「Talend」について

Talend(タレンド)は、世界初のオープンソースのミドルウェア・ソリューションとして、データ統合/データ・クオリティ/マスタ・データ管理のニーズに応えるデータ統合ソリューションです。ETL/EAIの分野において、オープンで革新的なデータ統合ツールとして誕生したTalendは、広く公開され、手軽に入手でき、かつ簡単に利用できるオープンソースならではの特性を最大限に活かした製品です。データベース移行やファイルからのデータ投入、さらには大量データの処理や高いスループットを要求されるリアルタイム・トランザクション処理まで、あらゆるデータ統合プロジェクトをカバーします。すでに全世界で、2,500社の有償版顧客、75万人のユーザ実績があり、Talend Forgeと呼ばれるTalendのユーザで構成されるフォーラム数は11を超えるなど、オープンソース・ミドルウェアのマーケット・リーダーとして急速に実績を伸ばしています。

■KDDI株式会社について

代表取締役社長:田中 孝司
創業:1984年6月
社員数:18,418名(連結ベース)
本社:東京都千代田区飯田橋3-10-10
URL: <http://www.kddi.com/>

KDDIは移動通信・固定通信の両方を併せ持つ、総合通信事業者として、時代の変革をリードする企業を目指しています。個人のお客さま向けには「au」ブランドのもと、移動体通信(auケータイ)事業と固定通信(ブロードバンド・インターネット/電話)事業を展開し、FMBCの実現に貢献しています。また、法人のお客さまには、FMCネットワークからデータセンター、アプリケーション、セキュリティ対策まで全てのICT領域でサービスを提供し、ビジネスを強力にサポートしています。KDDIは、あらゆるサービスにおけるお客さま満足度No.1に挑戦するとともに、持続的な成長を遂げていくため、事業基盤の強化を図りつつ、KDDIならではの新たな価値創造へチャレンジしていきます。

■株式会社アシストについて

代表取締役:ビル・トッテン
設立:1972年3月
社員数:820名(2011年4月1日現在)
本社:東京都千代田区九段北4-2-1
URL: <http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースのそれぞれの分野で支援しています。アシストは、情報活用支援サービス企業No.1を目指して活動しています。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口
TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895
E-Mail: press@ashisuto.co.jp

■「Talend」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 情報基盤販売推進室 担当:古賀
TEL:03-5276-3653 FAX:03-5276-5876
E-Mail: talend_web@ashisuto.co.jp
詳細URL: <http://www.ashisuto.co.jp/prod/talend/>

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。